単 元 名	Words Plus	配当時間	3～6時間
単元の目標	(1) 数字や曜日，日付を用いて，身近なことを表現したり，問答したりしようとする。 (2) 年齢や電話番号など，自分の身の回りにある数字を英語で表現したり，曜日や日付などについて問答することができる。 (3) 数字や曜日，日付について正しく聞きとることができる。 (4) 数字や曜日，月の名前，序数の発音やつづりを正しく理解することができる。		

☆本単元では，数字や曜日，日付といった生活には欠かせない単語の発音やつづりを正しく身に付けさせるとともに，それらを用いて身近なことを表現したり，問答したりすることに慣れさせたい。

数や曜日，日付の言い方を覚えよう。 ①★WoP 1 (1) 1から100までの数字の言い方を覚え，自分の年齢や自分の家の電話番号を英語で言う。 評自分の家の電話番号を英語で言うことができる。（発表，観察） ② WoP 1 (2) たし算，ひき算の言い方を覚え，問題を出し合うなどのコミュニケーション活動に取り組んだり，数を表す英語の筆記練習をしたりする。 ③★WoP 2 (1) 曜日の言い方を覚え，今日の曜日や時間割について言う。 評週の曜日を正しく言うことができる。（発表，観察） ④ WoP 3 (2) 曜日を使ったコミュニケーション活動に取り組んだり，それらの筆記練習をしたりする。 ⑤★WoP 3 (1) 月の名前や序数の言い方を覚えるとともに，日付の表し方を知り，日付や誕生日について質問しあう。 評本日の日付や自分の誕生日を正しく言うことができる。（発表，観察） ⑥ WoP 3 (2) 月の名前や序数を使ったコミュニケーション活動に取り組んだり，それらの筆記練習をしたりする。	①・発音のモデル ・対話練習の相手 ②・コミュニケーション活動のデモンストレーションや説明 ・コミュニケーション活動における生徒の相手 ③・発音のモデル ・対話練習の相手 ④・コミュニケーション活動のデモンストレーションや説明 ・コミュニケーション活動における生徒の相手 ⑤・対話練習の相手 ・月の名前の由来などの説明 ⑥・コミュニケーション活動のデモンストレーションや説明 ・コミュニケーション活動における生徒の相手

o数字，曜日，日付のいずれも，一度にすべてを憶えさせるのは無理なので，継続的指導を続けていく必要がある。また，音声面の指導に限定すれば年度当初に取り組ませてもよい。
o②ではビンゴ，教師が読み上げた数字を線で結ばせるゲームなどに取り組ませてもよい。
o④では曜日ごとの授業後の活動計画の制作や，よく見るテレビ番組についての問答などが考えられる。